

### マイクロコンポーネントシステム

型名 **UX-LP55-B**  
**UX-LP55-W**  
**UX-LP55-P**

Made for  
iPod iPhone

COMPACT DISC DIGITAL AUDIO  
**MP3/WMA**

お買い上げいただきありがとうございます

**△ご使用前に**  
この「取扱説明書」をよくお読みのうえ、正しくお使いください。  
特に別紙の「安全上のご注意」は、必ずお読みいただき安全にお使いください。  
そのあと保証書と一緒に大切に保管し、必要なときにお読みください。

### ユーザー登録 のおすすめ

お買い上げいただきました製品について「ユーザー登録」をお願いいたします。ご登録いただきますと製品のサポート情報、ビクターの製品情報やイベント情報の提供サービスなどをご利用いただけます。また、今後のよりよい製品開発のためのアンケートにもご協力をお願いいたします。  
●下記アドレスのホームページより、ご登録ください。  
<http://www.victor.co.jp/reg/>

### ■付属品の確認

お使いになる前にお確かめください。

- リモコン (1個): FM-SUXLP55
- リチウム電池 (1個): CR2025 (出荷時にリモコンの中に入っています)
- FM 簡易型アンテナ (1本)
- AM ループアンテナ (1個)
- 保護シート (1枚)

\* JVC は日本ビクターのグローバルブランドです。

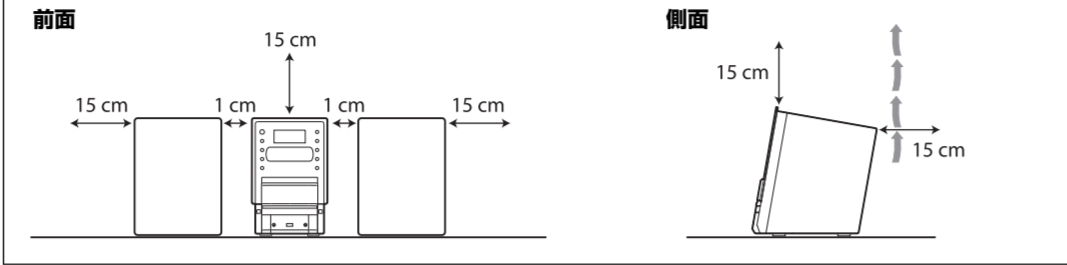
© 2011 Victor Company of Japan, Limited

LVT2263-001A  
0711KMMMDWCDT

### はじめに

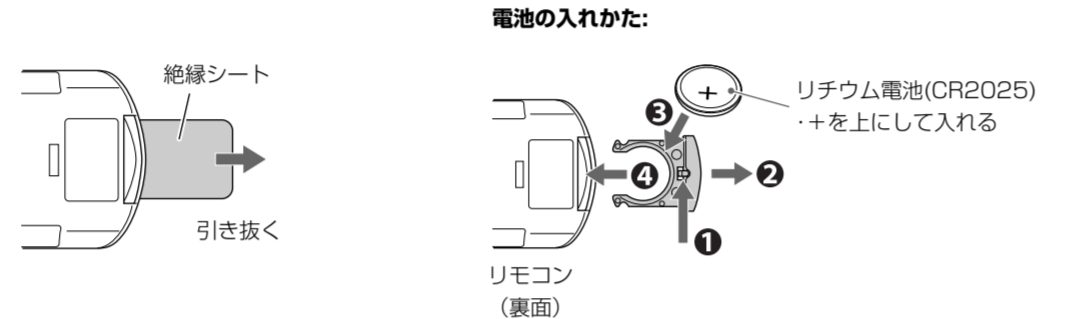
#### 本機を設置するときは

- 本機の通風孔をふさがないでください。通風孔をふさぐと内部に熱がこもり、火災の原因となることがあります。特に次のことに注意してください。
- ・あお向けや横倒し、逆さまにしない
  - ・本箱、押入れなど風通しの悪い狭い所に押し込まない
  - ・テーブルクロス、新聞、カーテンなどで通風孔をふさがない
  - ・本や雑誌などをのせない
  - ・じゅうたんや布団の上に置かない



#### ■リモコンの準備

初めてリモコンを使用するときには、リモコンの絶縁シートを引き抜いてください。



#### ご注意:

- ・付属の電池は動作確認用です。早めに新しい電池と交換してください。
- ・電池は、「安全上のご注意(別紙)」をお読みの上、正しくお取り扱ってください。
- ・操作範囲が狭くなったたり、本体に近づけないと操作できなくなったときは、新しい電池と交換してください。
- ・落としたりぶつけたりなど、リモコンに強い衝撃を与えないでください。
- ・使用済みの電池は、絶縁テープなどを張って絶縁し、「所在自治体の指示」に従って廃棄してください。

## 基本操作

#### ヘッドホンを使うときのご注意:

ヘッドホンをつける前や、ヘッドホンのプラグを抜き差しする前には、必ず音量を最小にしてください。

- ・ヘッドホンを接続すると、スピーカーから音が出なくなります。
- ・音質調整はヘッドホンからの音声にも有効です。
- ・極端に音量を上げた状態で電源を切らないでください。次に電源を入れたときに、突然大きな音が出て、スピーカーやヘッドホンが破損したり、聴覚障害の原因となることがあります。

#### お知らせ:

- ・本書では、主にリモコンのボタンを使って操作説明をしています。
- 本体にも同じマークのボタンがある場合には、本体のボタンもお使いいただけます。
- ・本書の説明で「iPod」と表記しているときは、iPhoneとiPod touchを含めます。iPhoneとiPod touchを指すときは、「iPhone」「iPod touch」と表記します。

操作	操作ボタン		表示/説明
	本体	リモコン	
電源を入れる/切る(待機)	●/○	●/○	本体のSTANDBYランプが消灯・点灯します。
ソース(音源)を選ぶ	CD FM USB iPod	▶/   CD ▶/   USB ▶/   iPod	・「CD/USB機器を再生する」(→ 4ページ) ・「iPodの音楽を聞く/iPodの映像を見る」(→ 5ページ)
音量を調節する	● VOLUME ●	▶/   音量 ▶/	くり返し押すと、次のように切り替わります。 AUDIO IN → TUNER FM → TUNER AM ・「ラジオ放送を聞く」(→ 5ページ) ・「他のオーディオ機器の音楽を聞く」(→ 6ページ) 調節範囲: VOL MIN(0) ~ VOL MAX(40)
一時的に消音する	—	●	もう一度押すと元の音量に戻ります。
音を際立たせる(サウンドターボ)*	—	サウンドターボ	S.TURBO表示が点灯します。 解除するには、もう一度押します。
重低音を強める(スーパーバス)*	—	スーパーバス	BASS表示が点灯します。 解除するには、もう一度押します。
低音と高音を調節する	—	低音/高音 ▶/   音量 ▶/	一度押すと低音(BASS)が、二度押すと高音(TRE)が選べます。 [+]と[-]を押して調節してください。 調節範囲: -3~+3
表示窓の明るさを変える	DIMMER	ダイヤマ	押すごとに表示窓やランプなどの明るさが次のように切り替わります。 DIM1 → DIM2 → DIM OFF
時計を合わせる	—	時計/タイマー	・「時計・タイマーを使う」(→ 6ページ)
表示窓の情報を 変える	—	表示	表示される情報が次のように切り替わります。 FM/AM: 周波数 → 時刻 CD: 再生経過時間 → 時刻 MP3/WMA: 再生経過時間 → タグ情報 → 再生中のグループ/曲 → 時刻

\*サウンドターボとスーパーバスは同時に使うことはできません。

### 接続する

- #### ご注意:
- ・両方のスピーカーが正しく、しっかりと接続されていることを確認してください。
  - ・スピーカーコードを接続する場合は、+と-を間違えないようにしてください。
  - ・1つのスピーカー端子に複数のスピーカーを接続しないでください。
  - ・スピーカーコードの導線部分を本体の金属部分に接触させないでください。
  - ・アンテナの導線部分が他の端子やケーブルに触れないようにご注意ください。また、アンテナをケーブルから離してください。受信の妨げになることがあります。

#### ご注意:

すべての接続が終わるまで、電源プラグをコンセントに差し込まないでください。

#### テレビを接続する

ビデオコード (市販品)

#### AMループアンテナ(付属品)を組み立てる

AMループアンテナ (付属品)

**ご注意:** AMループアンテナは、アンテナ線が枠に巻かれた状態のままお使いください。枠からはずすとアンテナの効果なくなり、感度が悪くなります。

#### AMループアンテナを接続する

接続したAMループアンテナを左右に回して、最も受信状態の良い方向に向けます。

#### FM簡易型アンテナ(付属品)を接続する

最も受信状態の良い位置と方向にまっすぐ伸ばしてください。

黒 FM簡易型アンテナ (付属品)

白 FM簡易型アンテナ (付属品)

#### スピーカーを接続する

右スピーカー 左スピーカー

#### 電源コードを接続する

すべての接続が終わったら電源コードを接続します。

#### ■マンションなどの壁の共聴アンテナ端子またはFM屋外アンテナを使うとき

アンテナコード (市販品、F型-F型、75 Ω同軸) 共聴アンテナ端子

FM屋外アンテナ (市販品)

アンテナコネクタ (市販品: 75 Ω対応 F型プラグ) 同軸ケーブル 3C-2V (市販品)

- ・付属品以外のアンテナを接続する際の詳細については、アンテナおよびアンテナコネクタの取扱説明書を参照してください。
  - ・アンテナの設置場所を決めるときは、実際の放送を聞きながら行ってください。(→5ページ)
- お知らせ:**
- ・ケーブルテレビ会社と契約しているマンションの共聴アンテナ端子に本機のFM端子を接続している場合は、FM放送局の周波数が通常と異なることがあります。詳細は、ご契約のケーブルテレビ会社へお問い合わせください。

### CD/USB機器を再生する

- #### ■ CDを入れる (本体からのみ操作できます)
- 1 CDトレイが開きます。
  - 2 8 cm CDは内側の凹部に置きます。
  - 3 CDトレイが閉まります。

#### ■ USB機器を接続する

USBマストレージ規格対応のUSB機器(USBフラッシュメモリーやMP3プレーヤー)が接続できます。

前面

USBケーブル (市販品) または USBフラッシュメモリー (市販品)

- MP3またはWMAファイルを再生したときは、ファイル形式表示(MP3またはWMA)が点灯します。
- ご注意:**
- ・本機の電源が入っているときは、USB機器を充電できます。(ソース(音源)として「USB」を選んでいないと充電できないUSB機器もあります)
  - ・USB機器は、停止状態で取り外してください。
  - ・USBハブは使用しないでください。
  - ・USB機器のセキュリティ機能は、接続前に解除してください。
  - ・USB機器の容量は4GB以下を推奨します。
  - ・すべてのUSB機器の動作を保証するものではありません。

#### ■ CDの取り出しをロックするーチャイルドロック (本体からのみ操作できます)

CDを取り出せないように設定できます。小さなお子様へのいたずら防止に便利です。

電源が切れているときに、2秒以上押しつづけます。設定を解除するには、同じ操作をしてください。

#### ■ CD/USB機器の基本操作

操作	操作ボタン	表示/説明
CDを再生する	▶/   CD	・再生中の曲の番号や再生経過時間が表示されます。
USB機器を再生する	▶/   USB	・再生中にもう一度押すと一時停止します。
停止する	■	・停止中は総曲数や総再生時間が表示されます。
曲を選ぶ	▶/   ▶/   ◀/◀	次の曲を選びます。 現在再生している曲または前の曲の先頭に戻ります。
グループを選ぶ (MP3/WMAのみ)	UP DOWN	次のグループを選びます。 前のグループを選びます。
早送り/早戻し	▶/   ▶/   ▶/   ▶/   ◀/◀ ◀/◀	再生中に押しつづけると早送りします。ボタンをはなすと早送りが止まります。 再生中に押すと早戻りします。 ▶/  を押すと早送りが止まります。 再生中に押しつづけると早戻りします。ボタンをはなすと早戻りが止まります。
表示情報を変える	表示	くり返し押してください。

- ご注意:**
- ・CDが入っていないときやUSB機器が接続されていないときは、メインディスプレイに「NO DISC」または「NO USB」と表示されます。
  - ・CDやUSB機器にMP3/WMAファイルが録音されていないときは、メインディスプレイに「NO PLAY」または「NO DATA」と表示されます。

#### リジューム再生する

■を一度押すかソース(音源)を変えて再生を中断した場合、次に再生したときに、中断した曲の先頭から再生が始まります。

RESUME表示が点灯し、リジューム再生が有効になります。

- ・リジューム再生を解除するには、もう一度[リジューム]を押してください。
- ・停止中に■を押す(またはCDトレイを開けるかUSB機器を取りはずす)と、次に再生したときは1曲目から再生が始まります。

**ご注意:** プログラム再生中は、リジューム再生できません。

#### リピート再生する

聞きたい曲をくり返し再生します。

- 1 ◀/◀ くり返し押して、リピートの種類を選びます。  
◀/◀: 現在の(または指定した)曲をくり返す  
◀/◀: 現在のグループをくり返す (MP3/WMAのみ)  
◀/◀ ALL: すべての曲をくり返す  
表示なし: リピート再生を解除する
- 2 ▶/||  
CD または ▶/||  
USB

#### 登録した曲順で再生する(プログラム再生)

聞きたい曲を登録した曲順で再生します。

- 1 ◀/◀ 停止中に押します。PRGM表示が点灯します。
- 2 ◀/◀ 曲番号を選びます。  
または ▶/||
- 3 決定 選んだ曲が登録されます。
- 4 手順2と3をくり返し、他の曲を登録します。  
・33曲目を登録しようとする時、「PRG FULL」と表示され、それ以上は登録できません。
- 5 ▶/||  
CD または ▶/||  
USB プログラム再生が始まります。

#### プログラム再生の操作 (プログラム再生の停止中に行なってください)

- ・プログラム内容を確認するには、くり返し[決定]を押してください。
- ・曲を追加するには、[決定]をくり返し押して「-」を表示させたあとに、手順2と3を行なってください。
- ・プログラム内容を消去したり、プログラム再生を解除したりするには、■を押してください。

#### ランダム再生する

ランダム(無作為)な順序で再生します。

RND表示が点灯し、ランダム(無作為)な順序で曲が再生されます。

#### ランダム再生の操作

- ・曲をスキップするには、▶/||を押してください。
- ・再生中の曲の始めに戻るには、[◀/◀]を押してください。
- ・ランダム再生を解除するには、再生中に[ランダム]を押してRND表示を消灯させてください。

